

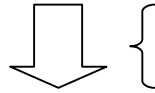
資料 2

平成 19 年 12 月 4 日
新火葬場建設候補地選定委員会資料
環境課 作成

建設候補地絞り込の過程（概要）

－STEP 1－

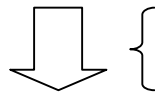
全ての市有地データ



{ 単筆 1,000 m²未満の土地を除外

－STEP 2－

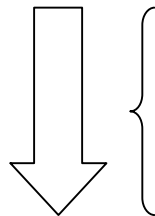
1,278 筆（旧多治見市分：994 筆、旧笠原町分：284 筆）



{ 隣接する市有地と複合しても、8,000 m²に満たない土地を除外

－STEP 3－

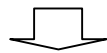
227 筆



{ 以下の基準に該当する土地を除外
1) 土地のかたち上建設が困難
2) 既に利用されている又は利用計画がある
3) 急傾斜地
4) 保安林

－STEP 4－

34 箇所（93 筆）



その 1) 34 箇所に絞り込む段階（STEP3）において、除外する基準（土地のかたち、既に利用されている等）に該当していたことが新たに判明した候補地

… 11 箇所（別添資料 3 の 1）

その 2) 現地確認を実施するに際して、新たに設けた基準（（急傾斜地崩壊危険箇所・区域及び土石流危険渓流・区域の双方指定地）に該当する候補地

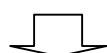
現地確認を実施
（必要箇所）



… 8 箇所（別添資料 3 の 2）

15 箇所

{ 現火葬場隣接地所有者の同意が得られたことと、土地所有者から働きかけがあったため、合せて 3 箇所（民有地）を新たに候補地として加える }



－STEP 5－

18 箇所（市有地 15 箇所＋民有地 3 箇所）資料 4

第 7 回委員会以降

第 7 回選定委員会における更なる絞り込み基準（案）

- 1) 開発に要する負担度合
 - ・用地の取得費
 - ・平地確保のための造成
 - ・砂防設備等構築の必要性
- 2) インフラの整備
 - ・上下水道の有無
 - ・進入道路の有無や既存道路改良の必要度
- 3) 建設工事に係る障害の有無
 - ・高圧鉄塔や高圧線、既存構築物の有無
 - ・工事用道路の確保
- 4) 周辺環境の良否
 - ・居住地区からの距離
 - ・既存の他施設（福祉、教育施設等）とのバランス
- 5) 景観上の良否
 - ・建設が景観に与える影響
 - ・居住地区からの見通し具合
- 6) 自然環境に与える影響
 - ・山林伐採の程度
 - ・河川や水源に与える影響
- 7) 希少種や文化財に与える影響
 - ・シデコブシやギフチョウ等
 - ・埋蔵文化財の有無
- 8) 将来的な立地環境
 - ・都市計画との整合性
 - ・断層との位置関係
 - ・次期建替に必要な余剰地の確保

－STEP 6－

数箇所程度

必要に応じて、

- ・周辺環境も含めた現地確認
- ・埋蔵文化財や希少種の調査
- ・地元意見の収集？

候補地の答申

これらの基準に現場
確認の状況を加味し
た総合的な絞り込み